

部長会議

日時：平成31年2月12日（火）
午前9時～
場所：市役所4階 庁議室

1 市長の話

本日は、「新たな取組み」と「平成31年度当初予算」の内容である。

新たな取組みとして2点ある。まず1点目は、大学生のインターン受け入れである。期間を3月下旬までとし、関西学院大学から2名を受け入れている。主に市長公務の随行など、秘書業務を中心に活動する予定である。2点目は、2月7日(木)に猪名川町と包括連携を締結したことである。具体的な取組みについては、今後猪名川町と協議していくが、よりよい連携が図れるよう、各部署において中長期的な目線での取組み内容を検討してほしい。

平成31年度当初予算は、総合計画後期基本計画、地方創生総合戦略、行財政改革の着実な実行を基本方針として本市の課題解決を図るとともに、財政健全化に向けた「変えるための芽出し予算」とし、「証拠に基づく政策立案」に基づいて、予算編成を行った。31年度から3年間で全事業の再検証に取り組むため、各所属においても4月から速やかに取り組めるような体制を構築してほしい。

この予算を2月20日から始まる3月議会に上程することになるので、市議会及び市民の皆さまにご理解をいただけるよう、しっかりと準備をしてほしい。

2 通知及びお知らせ

(1) 平成31年度施政方針について（総合政策部）

・市議会には、2月13日（水）に提出する予定です。

(2) 平成31年度当初予算の概要について（総合政策部）

・平成31年度一般会計は571億4300万円で予算編成を行いました。

・総合計画の施策体系ごとに主な事業を掲載しています。

・歳入は、市税収入は194億5925万円を見込んでおり、前年度より7676万円増額となります。歳出は、新規事業や事業の終了で増減しますが、主な点としては、消費増税に伴うプレミアム付き商品券発行による商工費の増額が挙げられます。

・市債の借り入れ状況は、借換債を除くと65億9156万円で30年度補正予定より25億3112万円の減額となります。主な要因は、キセラ川西プラザ整備事業など大規模

な事業に係る市債が含まれていたことによるものです。

- ・平成31年度の行財政改革の取組みについては、「かわにし新時代」の礎を築く1年として、全事業の再検証など新たな取組みにチャレンジします。

(3) 中期財政運営プランについて（総合政策部）

- ・今回は、平成31年度から平成35年度までの5年間のプランです。
- ・今後5年間で14億6900万円の収支不足が見込まれます。
- ・収支不足は一時的に基金を取り崩して対応しつつ、目標に掲げている「全事業の再検証」と「公債費の抑制」により、収支均衡の達成、基金残高の確保、財政健全化指標の改善に取り組めます。
- ・財源の過不足を明確にするため、未利用地の売却等は、原則基金へ積立てます。

(4) 猪名川町との包括連携について（総合政策部）

- ・具体的な取組みについての検討内容を政策調整課に提出をお願いします。期限は2月末となります。

(5) 平成31年第1回川西市議会（定例会）提出議案一覧について（総務部）

- ・議会への提出議案は計48件となっています。
- ・一般質問の通告期限は、2月20日（水）です。
- ・今期定例会市議会より、答弁書の打合せを市長・副市長と担当部長で行います。日程は2月22日（金）です。